

令和2年 年頭挨拶

飛翔 CONYX2020 ALL FOR SMILE

～笑顔で楽しく カッコよく

いつもチャレンジ コニックス～



代表取締役社長 吉田治伸

年頭に当たり、皆様方の益々のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

令和になり2年目の今年、創立64周年を迎え、また新たな1歩を踏みだしました。どうぞ皆さま、ご支援よろしく申し上げます。

さて、ワールドカップラグビーが大成功に終わり、今年は東京オリンピック開催の年であります。そんなお祭りムードのなか2019年の出生数は90万人を割り込み高齢化する日本人をどうやって若い世代が支えるのか道筋が見えない状況であります。いかに出生数を増やすか、いかに税金を払う労働力を増やすかは急務の政策であります。そんな状況下、コニックスの昨年の成績は増収増益になりそうであります。お客様の経営環境は決して良くはありませんが、昨年1年間で5か所のホテルのベッドメイクの仕事をいただき、小中学校のエアコン取付の工事が順調に獲得できた事が大きな要因であります。もちろん、ご評価をいただいているお客様の値上げや募集方法の工夫による募集費の軽減も状況を良くしてくれた要因であります。いずれにしても皆さんが危機感を持って取り組んでいただけた結果だと思えます。どうもありがとうございます。

さて、今年のスローガンは「笑顔で楽しくカッコよく いつもチャレンジコニックス」にしました。なんか明るい感じがいたしませんか？毎年進む人手不足

や賃金アップによる値上げ交渉はお客様と当社営業マンを疲弊させています。また、現場においても高齢化や人員不足は従来のような仕事ができない環境になりやすくなっています。そんな問題をふっとばすものは、「笑顔」であります、「楽しそう」であります。年末にかけいくつかのお客様の所へ訪問いたしました、「コニックスの社員が一番挨拶ができています。コニックスの社員の笑顔が一番良い。」とおほめいただける場面がありました。これが一番うれしいのであります。我々が仕事を頂戴しているいろいろな業種で任務を遂行するは当然として、お客様の施設の環境の評価を決めるのは、我々の物腰なのであります。「期待を超える感動サービス」の大前提は「笑顔」であり、「楽しそう」であると思います。どうぞよろしく願いいたします。そして、それと同時に進めなくてはならないのが「省力化」であります。昨年も申し上げましたが、もう人手が増えないと覚悟を決め、いかに同等のサービスを少ない人間で遂行できるかチャレンジしなければなりません。そして、その基本は「5S」であり「見える化」であると思っています。これもご協力お願いします。

今年もやっていない事やまだ市場のある分野(ホテル分野への進出、工事分野への充実、労働集約からコンサルティング的な仕事の拡大、外国人労働力の活用…)へのチャレンジを通じてより一層成長したいと思います。いずれにしても、淘汰は、良くない会社、変化に対応できない会社から進んでいくのであります。1番の会社はなくならないと業界1番を目指して頑張りたいと思います。

2634名の当グループの社員のそれぞれが、他の誰かを幸せにし、それぞれが働く喜びを感じる事ができ、65年目の今年が会社にとって今までで最高の1年になる事を祈願するとともにその実現に全力で努力する事を誓い年頭の挨拶といたします。